

令和3年第3回南加賀広域圏事務組合議会定例会（第1号）
令和3年11月29日（月）

議事日程第1号

令和3年11月29日（月曜日）

午後4時10分開会

第1 議席の指定

第2 会議録署名議員の指名

第3 会期の決定

第4 副議長の選挙

第5 管理者提出議案第10号～同第13号

報告第1号

上	程
提案理由の説明	
質	疑
討	論
採	決

第6 管理者提出議案第14号

上	程
提案理由の説明	
質 疑 省 略	
討 論 省 略	
採	決

本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

開会 午後4時10分

◎出席議員（定足数）の確認

○事務局長（細川喜宏君） ただいまの出席議員数は17名でございます。

◎開会の宣告

○議長（高野哲郎君） ただいまより、令和3年第3回南加賀広域圏事務組合議会定例会を開会いたします。

開議に先立ちまして、去る9月26日に執行されました加賀市長選挙に見事当選されました宮元加賀市長に組合議会を代表いたしまして心からお祝いを申し上げます。

宮元市長には、加賀市長として、また同時に当組合の副管理者として南加賀地域の発展のため、ご尽力を賜りますようよろしくお願い申し上げ、お祝いの言葉に代えさせていただきます。誠にありがとうございました。

◎開議の宣告

○議長（高野哲郎君） これより本日の会議を開きます。

◎会議時間の延長

○議長（高野哲郎君） あらかじめ会議時間を延長いたしておきます。

◎諸般の報告

○議長（高野哲郎君） お手元に配付のとおり議員の異動がありましたので、ご報告いたします。

議長報告第1号
令和3年11月29日

議 員 様

南加賀広域圏事務組合議会
議 長 高 野 哲 郎

議員の異動について

次のとおり、議員の異動がありましたので報告します。

市町名	新議員氏名	旧議員氏名
加賀市	稲垣清也 令和3年11月1日就任 加賀市議会議長	中谷喜英 令和3年10月29日任期満了 加賀市議会（前議長）
加賀市	中谷喜英 令和3年11月1日就任	田中金利 令和3年10月29日任期満了
加賀市	林直史 令和3年11月1日就任	高辻伸行 令和3年10月29日任期満了
加賀市	高辻伸行 令和3年11月1日就任	今津和喜夫 令和3年10月29日任期満了
加賀市	林茂信 令和3年11月1日就任	岩村正秀 令和3年10月29日任期満了
加賀市	川下勉 令和3年11月1日就任	川下勉 令和3年10月29日任期満了
能美市	田中策次郎 令和3年11月11日就任 能美市議会議長	居村清二 令和3年10月31日任期満了 能美市議会（前議長）
能美市	南山修一 令和3年11月11日就任	倉元正順 令和3年10月31日任期満了
能美市	杉田隆一 令和3年11月11日就任	杉田隆一 令和3年10月31日任期満了

○議長（高野哲郎君） 次に、地方自治法第121条の規定による今期定例会における説明員の氏名は、お手元に配付のとおりでありますので、ご報告いたしておきます。

議長報告第2号
令和3年11月29日

議 員 様

南加賀広域圏事務組合議会
議 長 高野哲郎

地方自治法第121条の規定に基づく説明員について

令和3年第3回南加賀広域圏事務組合議会定例会の説明員について、次のとおり通知があったので報告します。

記

管 理 者	宮 橋 勝 栄
副 管 理 者	宮 元 陸
副 管 理 者	井 出 敏 朗
副 管 理 者	前 哲 雄
事 務 局 長	細 川 喜 宏
事 務 局 次 長	川 田 一 雄
事 務 局 参 事	山 口 聡

◎議席の指定

○議長（高野哲郎君） 日程第1、議席の指定を行います。

議員諸君の議席は、ただいまご着席のとおり、これを指定いたします。

1番 田 中 策次郎	2番 田 中 秀 夫	3番 稲 垣 清 也
4番 中 谷 喜 英	5番 高 野 哲 郎	6番 出 戸 清 克
7番 林 直 史	8番 南 山 修 一	9番 円 地 仁 志
10番 高 辻 伸 行	11番 宮 川 吉 男	12番 川 崎 順 次
13番 林 茂 信	14番 杉 林 憲 治	15番 灰 田 昌 典
16番 杉 田 隆 一	17番 川 下 勉	

◎会議録署名議員の指名

○議長（高野哲郎君） 日程第2、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第32条の規定により、議長において

宮川吉男君

川崎順次君

を指名いたします。

◎会期の決定

○議長（高野哲郎君） 日程第3、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

今期定例会の会期は本日1日間といたしたいと思いを。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（高野哲郎君） ご異議なしと認めます。

よって会期は、本日1日間と決定いたしました。

◎副議長の選挙

○議長（高野哲郎君） 日程第4、副議長の選挙を行います。

当組合議会の副議長でありました中谷喜英君が、本年10月29日をもって任期満了となりましたので、ただいま副議長が欠員となっております。

お諮りいたします。

選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選によりたいと思いを。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（高野哲郎君） ご異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。

お諮りいたします。

指名の方法については、議長において指名することにいたしたいと思いを。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（高野哲郎君） ご異議なしと認めます。

よって、議長において指名することに決しました。

南加賀広域圏事務組合議会副議長に稲垣清也君を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま議長において指名いたしました稲垣清也君を南加賀広域圏事務組合議会副議長の当選人と定めることにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（高野哲郎君） ご異議なしと認めます。

よってただいま指名いたしました稲垣清也君が南加賀広域圏事務組合議会副議長に当選されました。

ただいま、副議長に当選されました稲垣清也君が議場におられますので、本席から当選の告知をいたします。

◎副議長就任の挨拶

○議長（高野哲郎君） この際、特に稲垣清也君が発言を求めていますので、これを許します。

稲垣清也君。

〔3番 稲垣清也君登壇〕

○3番（稲垣清也君） 一言、ご挨拶を申し上げたいと存じます。

ただいま、皆様方の温かいご推挙をいただきまして、南加賀広域圏事務組合議会の副議長に就任させていただくことになりました稲垣でございます。

身に余る光栄と存じますと同時に、責任の重大さを痛感いたしているところでございます。

昨年からの新型コロナウイルスの影響により、現在も国内外はもとより南加賀広域圏においても様々な面で厳しい状況下にある中で、議長のもとに議員各位のご協力をいただき、組合議会が円滑に運営され、圏域住民の信頼が一層高まるよう、一生懸命努力をいたして参る所存でございます。

どうか皆様方には、より一層のご指導とご鞭撻をいただきますよう心からお願いを申し上げまして、簡単ではございますが副議長就任のご挨拶とさせていただきます。誠にありがとうございます

ございました。(拍手)

◎副議長就任の言葉

- 議長（高野哲郎君） この際、特に灰田昌典君が発言を求めていますので、これを許します。
灰田昌典君。

[15番 灰田昌典君登壇]

- 15番（灰田昌典君） 議長のお許しをいただきまして、ただいま当組合議会の副議長に就任されました稲垣副議長に議員各位を代表いたしまして一言お祝いの言葉を申し上げたいと存じます。

ご承知のとおり、稲垣副議長は先の加賀市臨時会におきまして、加賀市議会議長の要職に就任され、市政の推進と円滑な議会運営のために最大の努力を傾注されているところでございます。

近年、各自治体における事務事業の効率化と経費の節減を図る上で広域事業の推進が非常に重要視されてきております。このような中で、当組合の果たす役割は誠に大きく、どうか南加賀の地域住民のために、ご尽力を賜りますようお願いを申し上げます。

最後になりますが、副議長には、ご健勝で、ご活躍下さいますことを祈念いたしまして、まことに簡単ではございますが、お祝いの言葉といたします。誠におめでとうございました。

◎管理者提出議案第10号～同第13号及び報告第1号の上程、説明

- 議長（高野哲郎君） 日程第5、管理者提出議案第10号、令和3年度南加賀広域圏事務組合公設地方卸売市場事業特別会計補正予算（第1号）外3件及び報告第1号を一括して議題といたします。

管理者より提案理由の説明を求めます。

管理者、宮橋勝栄君。

[管理者 宮橋勝栄君登壇]

- 管理者（宮橋勝栄君） 本日は、ご多用のところ、ご参集を頂きまして誠にありがとうございます。

提案理由の説明に入ります前に、このたび、加賀市長に就任されました宮元様には、心からお祝いを申し上げます。誠におめでとうございました。

同時に、先の加賀市議会議員選挙及び能美市議会議員選挙に見事当選されました皆様方には

心からお祝いを申し上げます。誠にめでたうございました。

そして、加賀市議会及び能美市議会より新たに9名の方が当組合議会議員に就任されております。今回、就任されました9名の組合議員の皆様方には、経験豊かな政治手腕と卓越した識見をもって、当圏域発展のため、ご尽力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

また、今ほど当組合議会の副議長に当選されました稲垣様には心からお祝いを申し上げます。稲垣様は、先に加賀市議会におかれまして議長に就任され、当組合議会副議長として最適任の方でございます。今後とも当組合の運営につきましてご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

それでは、ただいま、提出いたしました議案第10号から同第13号までの議案4件と報告第1号につきまして順にご説明を申し上げます。

まず、議案第10号、令和3年度南加賀広域圏事務組合公設地方卸売市場事業特別会計補正予算(第1号)でございますが、これはコロナ禍により南加賀公設地方卸売市場において、市場事業者の売上高が減少しており、経営が厳しいものとなっているため、市場事業者への支援策として売上高割使用料及び施設使用料を減免することで生鮮食料品の安定供給と市場業務の維持を図らせていただくものでございます。

つきましては、歳入予算の内、使用料収入を900万円減額し、代わりに構成市町からの負担金と前年度繰越金の予算を増額させていただくものとなっております。

次に議案第11号、令和3年度南加賀広域圏事務組合急病センター事業特別会計補正予算(第1号)でございますが、これはコロナ禍により昨年度に引き続き、本年度においても南加賀急病センターの受診者数が減少していることから、当初予算より事業収入が2,850万円ほどの減額になる見込みとなったため、代わりに構成市町からの負担金の予算を増額させていただくものとなっております。

次に議案第12号、令和3年度南加賀広域圏事務組合獣肉処理加工施設事業特別会計補正予算(第1号)でございますが、本施設においてイノシシ肉の出荷販売が先月の中旬からようやく開始となりました。ただし、本圏域はイノシシによる豚熱感染確認区域内ということで県の検査機関においてPCR検査を実施し、陰性の確認が取れた個体のみ出荷販売できるという条件となっております。加えて検査機関に依頼できるのは年間219検体という制限が設けられている中で、本年はイノシシの捕獲数も少なく、また10月までに本施設に搬入できたイノシシは36頭で、これから冬に向けて降雪などにより更に条件が厳しくなるということから、本年度の事業収入は100万円ほどになる見込みとなっております。

したがって、歳入予算の内、事業収入を500万円減額し、代わりに構成市町からの負担金の予算を増額させていただくものとなっております。

次に議案第13号、令和2年度南加賀広域圏事務組合歳入歳出決算の認定についてをご説明いたします。

会計別に説明いたしますと一般会計では事務局の運営費を支出いたしております。決算額につきましては、歳入歳出とも前年度比1.3%減の3,522万5,498円となっております、議員及び特別職の報酬並びに一般職の職員人件費など義務的経費が主なものであります。

次に、公設地方卸売市場事業特別会計の決算額は、歳入は前年度比4.5%減の9,539万7,730円で歳出は前年度比7.6%減の9,012万8,842円となっております。これは、市場運営に係る職員人件費のほか、光熱水費、委託料、施設の維持管理費が主なものでございます。また、昨年度はコロナ禍という市場事業者にとっても大変厳しい状況下の中で施設使用料を減免するなどの対策も講じさせていただきました。今後も圏域住民に生鮮食料品を安定的にお届けできるよう市場関係者と一体となって取り組んで参りたいと考えております。

次に、ふるさと振興事業特別会計の決算額は歳入は前年度比1.1%減の6,097万2,507円で歳出は前年度比10.9%減の5,458万445円となっております。これは、ふるさと振興基金の運用益を活用し、当圏域におけるふるさとづくりの推進を図るため、構成市町に4,500万円を出資割合に応じて交付いたしております。また構成市町の負担軽減を図るために市場使用料減免の財源として600万円を繰り出しさせていただきました。そのほか、後年度における事業実施の財源として230万円をふるさと振興基金に積み立てしております。

次に、急病センター事業特別会計の決算額は、歳入は前年度比14.8%減、歳出は前年度比10.6%減の1億2,842万2,954円となっております。減額となった要因は、新型コロナウイルスの流行により医療機関での二次感染の恐れから受診控えが増えたことや、感染症対策の徹底によりインフルエンザ等の感染症患者が激減したことに伴い診療収入が大幅に減額となったためであります。

昨年度の当センターの受診者数は小児科2,449人、内科1,854人、合計4,303人となっており、開設以来最低の受診者数となっております。ちなみに前年度と比較しますと8,900人減少の受診比率は32.6%となっております。

当センターの運営状況は大変厳しいものとなっておりますが、引き続き大学病院や地元開業医と連携し、地域住民の医療福祉の向上と医療サービスの充実を図って参りたいと考えております。

次に、獣肉処理加工施設事業特別会計の決算についてであります。本事業は昨年6月に南加賀ジビエコンソーシアムから当事務組合に移管された事業であります。

決算額につきましては、歳入が1,396万2,638円で歳出が1,178万8,710円となっております。昨年度は、CSF（豚熱）検査実証事業に係る経費が主なものとなっております。

本年度から、ようやく本施設においてイノシシ肉の販売ができることになったわけではあります。県のサーベイランス（PCR検査）の制限や狩猟期（11月～3月）におけるイノシシの確保など、当面の課題は山積しておりますが、円滑な運営ができるよう努めて参りますので関係各位におかれましても当事業に対しまして格別のご協力とご理解をお願い申し上げます。

次に、報告第1号、資金不足比率の報告についてでございますが、これは地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定に基づき報告するものでございまして、当事務組合会計の内、公営企業会計に基づいております公設地方卸売市場事業特別会計につきまして、令和2年度決算に基づく本指標については資金不足が発生していないため、該当なしという状況であったことをご報告申し上げる次第でございます。

以上で説明を終わらせていただきます。何卒慎重ご審議のうえ、ご承認を賜われますようお願い申し上げます。

○議長（高野哲郎君） この際、議案調査のため暫時休憩いたします。

休憩 午後4時27分

再開 午後5時00分

◎出席議員（定足数）の確認

○事務局長（細川喜宏君） ただいまの出席議員数は17名でございます。

○議長（高野哲郎君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

◎管理者提出議案第10号～同第13号の質疑、討論、採決

○議長（高野哲郎君） これより質疑に入ります。

質疑はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（高野哲郎君） 質疑なしと認めます。

これをもって質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（高野哲郎君） 討論なしと認めます。

これをもって討論を終結いたします。

これより採決に入ります。

議案第10号から議案第13号までの以上4件を一括して採決いたします。

お諮りいたします。

以上の4件はいずれも原案のとおり、議案第10号から議案第12号までは可決、議案第13号は認定とすることにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（高野哲郎君） ご異議なしと認めます。

よって以上の4件はいずれも原案のとおり決しました。

◎管理者提出議案第14号の上程、説明、採決

○議長（高野哲郎君） 日程第6、管理者提出議案第14号、監査委員の選任についてを議題といたします。

この際、地方自治法第117条の規定により、田中秀夫君の退場を求めます。

〔2番 田中秀夫君退場〕

○議長（高野哲郎君） 管理者より提案理由の説明を求めます。

管理者、宮橋勝栄君。

〔管理者 宮橋勝栄君登壇〕

○管理者（宮橋勝栄君） 只今ご提出いたしました議案第14号、監査委員の選任についてをご説明いたします。

これは組合議員選出の監査委員でありました杉田隆一氏の任期が本年10月31日を以て満了となりましたので、その後任といたしまして田中秀夫氏を選任しようとするものであります。

同氏は、人格識見ともに優れ、かつ経験豊富であり、監査委員として最適任と考えましてご提案申し上げる次第であります。

なにとぞご審議の上、ご承認を賜りますようお願いいたします。

○議長（高野哲郎君） お諮りいたします。

本案については、質疑、その他を省略して直ちに採決に入りたいと思います。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（高野哲郎君） ご異議なしと認めます。

よって本案は、質疑、その他を省略して直ちに採決することに決しました。

これより採決に入ります。

議案第14号、監査委員の選任についてを採決いたします。

お諮りいたします。

本案は原案に同意することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（高野哲郎君） ご異議なしと認めます。

よって本案は原案に同意することに決しました。

田中秀夫君の入場を許します。

〔2番 田中秀夫君入場〕

◎閉議の宣告

○議長（高野哲郎君） 以上で本日の議事日程は全て終了いたしました。

◎閉会の宣告

○議長（高野哲郎君） これをもって、令和3年第3回南加賀広域圏事務組合議会定例会を閉会いたします。

閉会 午後5時04分

出席議員

1番 田中 策次郎

2番 田中 秀 夫

3番 稲垣 清 也

4番 中谷 喜 英

5番 高野 哲 郎

6番 出戸 清 克

7番 林 直 史	8番 南 山 修 一	9番 円 地 仁 志
10番 高 辻 伸 行	11番 宮 川 吉 男	12番 川 崎 順 次
13番 林 茂 信	14番 杉 林 憲 治	15番 灰 田 昌 典
16番 杉 田 隆 一	17番 川 下 勉	

欠席議員 (なし)

説明のため議場に出席した者の職氏名

管 理 者	宮 橋 勝 栄
副 管 理 者	宮 元 陸
副 管 理 者	井 出 敏 朗
副 管 理 者	前 哲 雄

職務のため議場に出席した組合事務局職員の職氏名

事 務 局 長	細 川 喜 宏
事 務 局 次 長	川 田 一 雄
事 務 局 参 事	山 口 聡

以上会議の次第を記し、事実相違なき旨を証するためここに署名する。

令和3年12月9日

議 長 高野哲郎

会議録署名議員 宮川吉男

会議録署名議員 川崎順次